



2014年 第5問

5 数直線上の点  $P$  を次の規則で移動させる。一枚の硬貨を投げて、表が出れば  $P$  を  $+1$  だけ移動させ、裏が出れば  $P$  を原点に関して対称な点に移動させる。  $P$  は初め原点にあるとし、硬貨を  $n$  回投げた後の  $P$  の座標を  $a_n$  とする。

- (1)  $a_3 = 0$  となる確率を求めよ。  
 (2)  $a_4 = 1$  となる確率を求めよ。  
 (3)  $n \geq 3$  のとき、 $a_n = n - 3$  となる確率を  $n$  を用いて表せ。

(1) (裏, 裏, 裏), (表, 裏, 表) の2通り.  $\therefore \frac{2}{2^3} = \frac{1}{4}$  //

(2) (裏, 裏, 裏, 表), (表, 裏, 表, 表), (裏, 表, 裏, 裏) の3通り.

$$\therefore \frac{3}{2^4} = \frac{3}{16} //$$

(3)  $Q_n = n - 3$  となる確率を  $P_n$  とおくと、考えられるのは次の場合 ( $n \geq 3$  の時)

- $a_{n-1} = n - 4$  で  $n$  回目に表が出る. ... (i)
- $a_{n-1} = -(n - 3)$  で  $n$  回目に裏が出る. ... (ii)

(ii) の場合は、(裏, 表, ..., 表, 裏) のときのみなので、  
 $\underbrace{\hspace{2cm}}_{n-3回}$

$$P_n = P_{n-1} \times \frac{1}{2} + \frac{1}{2^n}$$

$$\therefore \text{両辺 } 2^n \text{ をかけて. } 2^n \cdot P_n = 2^{n-1} \cdot P_{n-1} + 1 \quad \swarrow (2) \text{より.}$$

$\therefore \{2^n P_n\}$  は ~~初項~~ ~~2~~ ~~第3項~~ 第4項が  $2^4 \cdot P_4 = 3$ , 公差が1の

等差数列  $\therefore 2^n P_n = 3 + 1 \cdot (n - 4) = n - 1$

$$\therefore P_n = \frac{n-1}{2^n} \quad \text{これは } n=3 \text{ のときも成り立つ (1)より}$$